

(様式②-1) 令和3年度事業計画書 (局・統括本部)

[教育委員会事務局 教育施設課]

事業名
15款 8項 4目
個別支援学級改修事業費

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和2年度 事業評価書 番号	該当なし
令和2年度 事業評価書 番号	

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和3年度	24,552	0				0	24,552
補助事業 単独事業		補助率 %					0
令和2年度	24,552						24,552
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予 事業費	27,280	27,280	24,552
算 市債+一般財源	27,280	27,280	24,552
決 事業費	46,858	80,728	58,861
算 市債+一般財源	46,858	80,728	58,861

歳出	令和4年度	令和5年度
予 事業費	35,500	35,500
算 市債+一般財源	35,500	35,500

方針の確認/決裁
有 () 無

【 事業の目的・必要性及び令和3年度実施内容 】

個別支援学級に在籍する知的・情緒障害、弱視の児童生徒が適切な環境のもとで教育を受けられるように環境整備を行い、個別支援学級の運営の充実を図る。

(1) 個別支援学級の改修整備

対象児童生徒の増加に伴う指導室不足解消のため、既存教室を改修し、指導室を確保する。

建築：床（長尺塩ビシート）、扉付収納棚

電気：照明（カバー付）、換気扇

機械：流し、洗面台、エアコン

【 実績の推移・今後見込み 】

これまで毎年度1～2校で推移し、今後も見込みます。

【 事業費の内訳 】

(単位:千円)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	説明
修繕工事委託料	21,780	19,052	19,052		R3年度 初音が丘小
設計その他委託料	5,000	5,000	5,000		
備品費	500	500	500		
需用費	0	0	0		
合計	27,280	24,552	24,552	24,552	

【 事業スケジュール 】

前年度に設計を行い、翌年夏休みから工事を着工する。

【 事業開始年度 】

平成19年度

【 根拠法令 】

学校教育法第81条

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長 花房 慎二郎

係長 塩月 恵里

営繕係 有我 拓馬

(様式②-1) 令和3年度事業計画書 (局・統括本部)

[教育委員会事務局 教育施設課]

事業名
15款 8項 4目
通級指導教室改修事業費

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和2年度 事業評価書 番号	該当なし
令和2年度 事業評価書 番号	

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和3年度	16,875	0				0	16,875
補助事業 単独事業		補助率 %					0
令和2年度	16,875						16,875
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予事業費	19,750	18,750	16,875
市債+一般財源	19,750	18,750	16,875
決事業費	64,836	70,233	58,204
算市債+一般財源	64,836	70,233	58,204

歳出	令和4年度	令和5年度
予事業費	16,875	16,875
算市債+一般財源	16,875	16,875

方針の確認/決裁
有()・無

【事業の目的・必要性及び令和3年度実施内容】

小・中に在籍する軽度の障害(情緒, LD/ADHD, 弱視, 難聴/言語)の児童生徒が障害に応じた適切な環境のもとで教育を受けられるように環境整備を行い、通級指導教室運営の充実を図る。

(1) 通級指導教室の改修整備

対象児童・生徒の増加に伴う指導室不足解消のため、既存教室を改修し指導室を確保する。

【実績の推移・今後見込み】

	H30年度実績	R元年度実績	R2年度見込※	R3年度見込※	R4年度実績
改修整備(校)	2	2	2	1	1
LD・ADHD未改修(校)	4	2	0	0	0
環境整備未改修(校)			21	20	
改修対象校(校)	21	21	21	21	21

※優先的にLD・ADHD改修を実施してきたが、R2年度以降は、市内21校の通級指導教室を対象に環境整備を実施する。

【事業費の内訳】

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	説明
修繕工事委託料	17,000	16,000	11,125	11,125		通級指導教室改修
小工事費	0	0	0	0		
設計その他委託料	2,000	2,000	5,000	5,000		
備品購入費	750	750	750	750		初度調弁
合計	19,750	18,750	16,875	16,875	16,875	

【事業スケジュール】

R3年度

	4月	7月	10月	1月	3月
設計					
工事					

【事業開始年度】

平成23年度 H22年度以前は他課にて整備

【根拠法令】

学校教育法施行規則140条(及び141条)

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長 花房 慎二郎

係長 塩月 恵里

営繕係 有我 拓馬

(様式②-1) 令和3年度事業計画書(局・統括本部)

[教育委員会事務局 特別支援教育課]

事業名	
15 款 8 項 4 目	
特別支援学校改修事業費	

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和2年度 事業評価書 番号	15-8-4 1
令和2年度 事業評価書 番号	

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和3年度	90,000	3,492				0	86,508
補助事業	48,500	3,492					45,008
単独事業	41,500	補助率 %					41,500
令和2年度	90,000					0	90,000
増△減	0	3,492	0	0	0	0	△ 3,492

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予事業費	124,163	2,227,207	90,000
算市債+一般財源	117,406	1,821,264	90,000
決事業費	324,011	2,162,121	96,845
算市債+一般財源	315,997	1,768,381	96,845

歳出	令和4年度	令和5年度
予事業費	100,000	100,000
算市債+一般財源	100,000	100,000

方針の確認/決裁
有 () 無 ()

【事業の目的・必要性及び令和3年度実施内容】

市立特別支援学校、通級指導教室及び個別支援教室の建物及び設備について、改修・修繕等を行い、教育環境の充実を目指します。

【実績の推移・今後の見込み】

<左近山特別支援学校の開校に向けた取組>

- H28年: 調査
- H29年: 設計
- H30年: 工事 (H31年4月開校)

<特別支援学校等の教育環境の充実>

- R1年: 上菅田特別支援学校における床暖房の設置、本郷特別支援学校の教室転用工事等
- R2年: 上菅田特別支援学校の車寄屋根設置工事、北綱島特別支援学校における動線整備の基本構想策定等
- R3年: 特別支援学校および通級指導教室の教育環境の充実等

<着手件数>

1,000千円以上の案件を対象(設計案件含む)

項目/年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度見込み	令和3年度見込み
再編整備事業 (左近山特別支援学校整備関連)	3	9	1		
肢体不自由特別支援学校	1	0	2	3	3
知的障害特別支援学校	0	0	2	0	0
その他	0	0	0	1	3
計	4	9	5	4	6

※左近山特別支援学校の開校に伴い、項目ごと減

【事業費の内訳】

	合計	R元年度予算	R2年度予算	R3年度予算	説明
工事費		68,962	45,000		前年度よりも規模の大きい工事の発注
設計費		2,162	29,000		
監理費等		265	2,340		
合計		71,389	76,340		
国	3,492	0	0	3,492	国費対象工事の実施
市債	0	0	0	0	
一般財源		71,389	76,340		

【事業スケジュール】

- 前々年度 年2回の学校訪問を通じて各校の施設状況の確認
- 前年度4~5月 各校の施設整備の必要性の確認、施設整備の優先順位を決定
- 前年度8月~ 現地調査等
- 前年度3月 予算確定および次年度における各校の喫緊の施設整備に係る課題の把握
- 当該年度4月~ 建築局、保全公社等関係各所と順次調整、契約、実施

【事業開始年度】

27年度(肢体不自由特別支援学校再編整備事業として開始)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	高木 美岐	望月 優彦	西村 健